

公立大学法人秋田県立大学特任教員（特任助教）の公募について

生物資源科学部バイオテクノロジーセンターでは、教員と共同で研究を行う特任教員（特任助教）を次のとおり公募します。

募集人員： 1名

所 属： 秋田県立大学 生物資源科学部 バイオテクノロジーセンター
バイオテクノロジーセンター研究グループ

応募資格： (1) 博士の学位を有すること、又は着任時までに学位の取得が確実であること。
(2) 日本語又は英語での日常会話及び研究に関する意思疎通が可能であること。
(3) 秋田県立大学に流動研究員若しくは特任助教として通算して2年を超えて勤務した経験のないこと。
(4) バイオテクノロジーセンターでは次世代シーケンサであるMiSeqを主に使い、小規模ゲノムやメタゲノム解析を行っているが、この分野の進歩は著しい。その中で新たな技術を導入して、解析法の開発などに意欲を持つ人物であること。

職務内容： 次世代シーケンサMiSeqを使用した解析に従事していただくとともに、新規の解析法の開発に携わっていただく（詳細を知りたい方は、電子メールでお問い合わせください）。

身 分： 公立大学法人秋田県立大学 嘱託職員

給料月額： 283,000円（予定）、その他の諸手当・賞与なし、社会保険適用、職員公舎入居可

研究費： 学内研究費や学外競争的資金（科研費等）への申請可能（ただし、申請は職務内容の関連テーマに限る）

着任時期： 2023年6月以降できるだけ早い時期（着任時期は要相談）

採用期間： 契約更新は年度単位。なお、業績等により2026年3月まで契約更新可能。

提出書類： (1) 履歴書（写真貼付）
(2) 研究業績リスト及び主要な論文2編の別刷（コピー可）
(3) これまでの研究内容の概要（1,500字以内）
(4) 研究開発に対する抱負または自己アピール（1,500字以内）
(5) 応募者の研究内容、人物を照会できる方（1または2名）の氏名及び連絡先

選考方法： 1次選考を通過した方について面接による選考を行います。なお、面接はリモート（zoom）で行う可能性があります。

応募締切： 2023年6月30日（金）必着（採用者が決定次第、公募を終了する場合があります）

提出書類送付先及び問い合わせ先：

書類提出にあたっては、以下に留意して送付してください。なお、提出書類は原則として返却しません。

- 1) 提出書類一式をPDF化したうえで電子メールに添付し、件名は「特任助教応募書類」としてください。書類を受領後に送信元に返信します。
- 2) 添付ファイルの容量は原則として5MB以下とし、大幅に超える場合は分割、圧縮、ファイルリンクにより送付してください。
- 3) 添付ファイルは暗号化（自己解凍型）したうえで、提出書類とは別の電子メールでパスワードを送付してください。

※送付先及び問い合わせ先

秋田県立大学生物資源科学部バイオテクノロジーセンター 福島 淳 宛

電子メール：jun_fukushima@akita-pu.ac.jp